

事務事業名	担当 (部・課・係)	評価結果			付帯意見 ※2
		判定別数 ※1	評価判定 ※1	主な理由・内容	
男女共同参画プラン推進事業費	総務部 市民協働推進課 男女共同参画推進係	継続:7 改善:1	継続	・現行の取組みは妥当である。 ・少ない予算で事業実施していることは、評価できる。	・全市の状況を把握し、具体的な成果の把握に努めてもらいたい。 ・全庁における横断的・包括的な事業推進を期待する。
交通安全対策費	総務部 総務課 地域安全係	継続:7 改善:1	継続	・現行の取組みは妥当である。 ・一人でも死傷者が出ないよう事業継続が必要である。	・事業内容がマンネリ化しないよう、更なる工夫に努めてもらいたい。 ・老人クラブなどの団体に属さない人に対する啓発手法について、検討を進めてもらいたい。 ・啓発活動におけるボランティアの活用について、検討を進めてもらいたい。 ・関係機関との間で工事情報などの交通安全に係る情報の共有をお願いしたい。
備蓄倉庫資機材備蓄事業費	総務部 総務課 地域安全係	継続:6 拡大・拡充:2	継続	・現行の取組みは妥当である。 ・期限到来物資の処分方法も妥当である。	・個人の「自助」、自治会の「共助」について、重要性のPRに努めてもらいたい。 ・今後の物資の購入に向けて、より明確な購入計画を策定してもらいたい。 ・広域連携、流通備蓄計画の確立に向けた検討を進めてもらいたい。
道路維持管理費	産業建設部 建設課 維持緑地係	改善:5 継続:3	改善	・事故未然防止の観点から修繕計画の策定が必要である。 ・大きな事業費を支出していることを十分に認識したうえで、事業の計画性の確保と目標値の設定が必要である。	-
農業振興協議会負担金	産業建設部 農林課 農林振興係	継続:7 拡大・拡充:1	継続	・現行の取組みは妥当である。 ・阿賀野市の農業の総合的な発展を図る観点から、公的関与の必要性はある。 ・負担金の額についても、協議会の構成団体間における市の負担割合は適正である。	-
いきいき畜産推進事業補助金	産業建設部 農林課 農林振興係	継続:4 改善:3 民間:1	継続	・現行の取組みは妥当である。 ・畜産の振興を図る観点から、事業の必要性は認められる。	・共同利用による堆肥製造施設であるグリーンアควアセンターへの補助金のあり方について、見直しに向けた検討を進めてもらいたい。
電気自動車環境整備事業費	産業建設部 商工観光課 商工振興係	継続:6 改善:2	継続	・現行の取組みは妥当である。 ・環境施策として公的関与の必要性は認められる。 ・電気自動車の普及が伸び悩んでいる現状では継続すべきである。	・市の公用車として導入した電気自動車の利用頻度が低いことから、より有効な活用方法について検討を進めてもらいたい。
安田商工会補助金 京ヶ瀬商工会補助金 水原商工会補助金 笹神商工会補助金	産業建設部 商工観光課 商工振興係	継続:5 改善:3	継続	・現行の取組みは妥当である。 ・地域経済の健全な発展を推進する観点から、商工会への公的関与の必要性は認められる。 ・商工会において、まつりの運営などの地域振興のための事業も実施しており、相当額の費用が必要となることも理解できる。	・補助金の算定基準の明確化に向けた検討を進めてもらいたい。
市民相談費	民生部 市民生活課 相談係	継続:8 改善:1	継続	・現行の取組みは妥当である。 ・悩み事、心配事のある方のための初期相談の無料窓口として、今の状況を維持するのがよい。	・相談事業に関する市民への周知、PRの方法について、更なる工夫に努めてもらいたい。
介護保険サービス利用者負担軽減事業費	民生部 高齢福祉課 高齢福祉係	継続:5 改善:2 拡大・拡充:2	継続	・現行の取組みは妥当である。 ・介護サービスを利用する低所得者の経済的負担を軽減する観点から、事業の必要性は認められる。	・介護サービスの利用者が年々増加していく状況を踏まえ、対象者の範囲や補助率など、制度内容の見直しに向けた検討を進めてもらいたい。
特定不妊治療費助成事業費	民生部 健康推進課 母子係	継続:9	継続	・現行の取組みは妥当である。 ・妊娠を望む夫婦の経済的負担を軽減する観点から、事業の必要性は認められる。 ・治療により出産につながった事例もあることから、少子化対策としての意義も認められる。	・卵子の老化等不妊治療に関する諸問題について、啓発及び周知を図ってもらいたい。
市営住宅維持管理費	民生部 社会福祉課 福祉企画係	改善:5 継続:3 休止・廃止:1	改善	・住宅に困窮している低所得者等のために市営住宅を設置する必要性は認められるが、使用料の高額滞納者に対して、適切な対応を行っていくことが必要である。	-
成人式等イベント事業費	民生部 生涯学習課 社会教育係	継続:8 改善:1	継続	・現行の取組みは妥当である。 ・新成人としての自覚と責任を促す観点からも、実行委員会方式での開催も適当である。	・実行委員会と事務局（市）の役割分担を明確にし、実行委員会の自主性の向上に向けた取り組みを進めてもらいたい。
阿賀野川総合運動場ゴルフ練習場費	民生部 生涯学習課 市民スポーツ係	休止・廃止:8 改善:1	休止・廃止	・利用者の減少や市内利用者の少ない現状、また、水害の頻発による復旧費の増加などの状況を踏まえると、廃止が適当である。 ・コースのレイアウト上、利用者間や堤防上を通行する車両との間における事故の発生の危険性が高いため、廃止が適当である。	・廃止に向けて、関係手続きを適切に進めてもらいたい。
通学バス運行事業費	教育委員会 学校教育課 学校支援第一係	継続:7 民間:1 拡大・拡充:1	継続	・現行の取組みは妥当である。 ・遠距離通学者の安全な通学手段の確保といった点においても、必要性は認められる。	・通学バスを利用できる者とできない者との間に不公平が生じないように、通学距離に係る基準の取扱いについては、十分な配慮をお願いしたい。
小学校介助員配置事業費 中学校介助員配置事業費	教育委員会 学校教育課 学校支援第二係	継続:5 拡大・拡充:4	継続	・現行の取組みは妥当である。 ・学級運営機能の維持を図る観点からも必要性は認められる。 ・介助員による適正な支援を行うことが、子どもの成長の一助となっていることから、事業の継続が必要である。	・特別な支援を要する児童・生徒に十分な支援が行き届くよう、より適正な介助員の配置のあり方について、検討を進めてもらいたい。

(注)  
 ※1『判定別数』と『評価判定』について  
 『判定別数』には、「阿賀野市事業評価プロジェクト」の各評価者によって選択された判定区分の数を記載しています。「阿賀野市事業評価プロジェクト」においては、評価者それぞれが評価対象事業に対する判定を行い、その多数意見を『評価判定』として採用することとしています。  
 ※2『付帯意見』について  
 「阿賀野市事業評価プロジェクト」による評価結果内容を踏まえ、評価対象事業の実施にあたって考慮すべき改善点等について、「阿賀野市行政改革推進委員会」で整理を行い、付帯意見としてまとめたものです。